

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2018 年 1 月号 (第 112 号)

発行責任者 佐藤 重松



並木 啓子氏／作 木目込み人形『戌』 仲山 富夫氏／撮影

地域との絆を育てよう！

総務部長 中原幹男

あけましておめでとうございます。ところざわ倶楽部は 2 回目の 10 年サイクルに入りました。昨年の 10 周年を区切りに特別会員の先生方や会員から、これからの倶楽部は“地域”がキーワードになるとの声が多く寄せられました。「所沢の自然と農業」、「地域の自然を考える会」や「傍聴席」サークルなどはもともと地域関与・貢献が目的の一つであり、実績を積み重ねてこられたと思います。

昨年は、新たに地域貢献の実践が現れました。「所沢シニア世代地域デビュー支援の会」のチアダンスチーム“スマイルパイレーツ”が、とあるデイサービスセンターで 12 月にデビューし水々亭めだかさんの落語との共演で好評を博したの

です。「民話の会」も各方面の施設や小学校からお呼びがかり出演が増えてきました。「食を通して所沢を知る会」は“フードバンク”へ倶楽部総会で集めた食品・食料を提供しました。倶楽部以外のチームではあるものの市民大学 18～22 期修了生が多く参加する「カルチャーパーク応援隊」の活動が行政に認められ管理割り当てエリアを獲得し、林の再生成果が目に見えてきています。

今年、このように市民大学由来チーム・サークルの地域での活動が拡大する年になるのでは、という予感がしています。

みなさまが元気で活躍されることを祈念いたします。

ところざわ倶楽部第11期新会員歓迎！

「新春の集い」～国民として、所沢市民として希望の語れる年に!!
＝先輩会員の皆さん、新しき仲間を囲んで“楽しいひと時を”ぜひ＝

昨年、社会や政治が、大変暗い出来事や不条理なことが枚挙に暇がないほど満載でした。

新年は、＜国民としての「模範なる」私＞を大いに発揮する年にしたいと思います。

<ご案内>

開催日：平成30年1月29日(月)

会場：日本庭園茶室「彩翔亭」
航空公園内 ☎2991-4310

記

受付：午後1時から

開演：午後1時30分

演目：新春の琴(箏曲)

：落語 2題

懇親会：和菓子と抹茶 3時10分～4時

*新会員懇親会ご招待

従来会員懇親会参加費 500円



第1部 箏曲

：さらし風手事(作曲：宮城道雄)

：六段の調(作曲：八橋検校)

出演：中西君恵・水戸幸枝・本橋清子
(14期楽悠)(友人)(18期脳活)

第2部 落語 2題(富岡落語研究会)

出演：「大安売り」水々亭めだか(22期)

：「厩火事」きさらぎ亭きらら

第3部 新会員を囲んで懇親会

和菓子と抹茶で

*楽しい交流の場にしたいと思います

<お問合せ>

事業部担当：池上 ☎2943-5212・小玉 ☎2923-4231・園田 ☎090-4005-1882

12月度 理事会報告

総務部長 中原 幹男

12月11日(月) 開催

1. 佐藤重松新会長が運営方針についてコメント
全理事の意志疎通と協働をベースに、各サークルとも協力して行事をスムーズに推進して行きます。

2. 今年度事業計画

1月29日(月) 航空公園 彩翔亭 新春の集い
箏曲と落語

4月 時局講演会 講師 門奈 直樹氏

5月 文化祭 参加サークル募集開始

7月 文芸講座 講師推薦募集中

9月 第3回サークル発表会 参加サークル
募集開始

11月20日(火) 第12期定期総会と懇親会

3. 広報部案件

「広場」 12月号 12月8日(金) 発行

1月号は1月12日(金) 発行予定
「広場」 ～私の健康法～に続く新シリーズの
アイデア募集中

「広場」とHPに倶楽部の45%を占める女性会
員の意見アイデアを多く取り入れます。

4. 総務部案件

10周年記念誌は、第10期在籍者および第11
期入会者へ配布しました。

残りは総務部長が保管しています。倶楽部紹
介等ご入り用の節は、理事を通じて要求してく
ださい。

1月度理事会開催

2018年1月15日(月)生涯学習推進センター

ところざわ倶楽部「葵の会」のお仲間に

葵の会 青山 法子
岡田 渥子

● きっかけ

10年ほど前から秋草学園短期大学の新春公開講座『万葉集を味わう』を受講していた。その最終日に講師の及川教授から「恩師からの依頼で古典の会の講師を数回引き受けることになったのでよかったですよ、来てみませんか」とのお誘い…。日程も会場もよく、及川教授大好きな私たち二人は、ためらうことなく受講することに決めた。恩師の小川先生とは、高校時代の子弟関係だったと後で聞いた。



青山 法子様



岡田 渥子様

●「葵の会」に参加して中央公民館の2階の教室が満員になるほどの会員…。熱気溢れる授業態度…。及川教授の講義も一段と冴える。「これはえらいところにきてしまった。ついてい

けるかしら？」が私たち二人の偽らざる第一声だった。

● 「竹取物語」

長らく「葵の会」で教鞭をとられた小川先生のピンチヒッターの及川教授の講義は、絵本や児童向け読物としてしか馴染のない『竹取物語』から始まった。程なくして小川先生ご逝去の報が入る。悲しみを乗り越え、会員の切なる要望に応じて及川教授が後を引き継いで下さることになった。思いがけない展開だ。『竹取物語』は読み進むうちに、多くの古典を下敷きにしていることが判ってきた。『万葉集』の中に出てくる（大納言・大伴御行）が、かぐや姫に求婚する5人の内の一人として登場している。19巻4260番『大君は神にしませば赤駒の腹這う田居を都となしつ』と詠ん

でいる人だ。御行は大伴家持の祖父（旅人の父）安麻呂の兄である。作者不明の読み物の中に、実在した古の歌人が登場するという不思議な出会い…。古典の奥深さを思い知らされた。

6月9日、5回で『竹取物語』は読み切りとなり、9月から平安貴族の宮廷生活を描いた『枕草子』を楽しみながら受講している。

● 親睦旅行「秋の文学散歩」

講義の終了時に毎回伝達事項がある。担当のあまりの熱心さについ耳を傾けた。二人で相談して旅



藤村記念館

に参加することに決めた。初秋の10月5日、行先は信州方面。明治の文豪島崎藤村を訪ねる旅だ。テーマを持って旅するのはいいもの…。8時から19時

までの長時間のバス旅行。会員相互の睦まじさと絆の深さに感銘…。やっと仲間の一員になれた気がした。



上田城址公園

これからもどうぞよろしく願いいたします。

ミニ講演会

モンゴルで環境問題を考える

アジア研究会 大江 宏
地球環境に学ぶ

▼ 自己紹介

この度「ところざわ倶楽部」(アジア研究会&地球環境に学ぶ)に、一般会員として入会させて頂きました。



3年前に、大学教員(亜細亜大学経営学部)を定年退職し、環境保全や地域福祉のボランティアなどで地域デビューしました。また、環境ビジネス論やアジア地域の環境問題、自治体や地域のごみ問題などに取り組んできたご縁で、本倶楽部のみなさまと接点ができました。

所沢に住んで33年になりますが、生まれは越後です。その故郷は、阿賀野川の中流域にあり、合併前の町名は鹿瀬町(かのせちょう)です。新潟水俣病の原因工場の昭和電工鹿瀬工場のあった町です。その昔は、古河市兵衛が足尾銅山開発の前に財を築いた草倉銅山もあったところで、産業公害の原点の一つかもしれません。今は県下の過疎化と高齢化が進んだところですが、

研究室の外の環境問題やごみ問題に関心を持ったのは、地球環境問題がクローズアップされていた1990年のアースディに、娘と一緒に狭山丘陵のごみ拾いイベントに参加してからです。

アジア各地もたずねましたが、ここ数年は仲間とモンゴルを訪ねて、開発と環境の関わりをウオッチングしています。

どうぞよろしくお願いたします。

▼ 講演テーマ (1月31日アジア研究会)

「モンゴルで環境問題を考える」

モンゴル出身力士の活躍やマナー問題で、2017年はモンゴルがマスコミに度々登場したが、モンゴルって実際はどんな国なのだろうか？

東部の大草原にて (2013)



大草原、遊牧民、モンゴル相撲、親日的な国、チンギスハーン、などと、人それぞれのイメージを持つかもしれないが、筆者は

「資源開発と環境問題」の視点から、2011年～2016年、モンゴルを毎年訪問してきた。1990年代に社会主義国から資本主義・市場主義の国に方向転換し、国の経済基盤を未開発だが豊富な地下資源において、国づくりを進めてきている。

西部のナーダムでの相撲大会 (2014)



経済のみならず、政治的、社会的にも発展途上の国が、順調に発展するのは容易ではない。開発に伴う環境問題や社会問題などを当然引きずっている。国の南部に広がるゴビ砂漠で行われている世界有数の鉱山開発の現場も訪ねたが、砂漠にも豊かな生態系があり、その保全は地球環境のためにも重要であり、開発と環境の両立が要請される。

ゴビ砂漠の鉱山開発の様子 (2012)



これまでモンゴルの東西南北を訪ねたが、日本の4倍の国土面積の国に人口はわずか300万人ほど。いわば点と点を通りただけだが、上の視点からモンゴルの紹介と国づくりについての意見交換ができればと考えている。

特別会員寄稿

画像検査を受ける

北里大学大学院 医療研究科
客員教授 丸山 浩一

▼ 放射線と画像検査



私の専門は、放射線医学物理学です。市民大学では、放射線とは何かという基礎及び、病院などで使われる放射線について述べました。貫通力が強いという性質を利用して、放射線を使う画像検査や治療が行われています。放射線を使って体内を画像にすると、どの部分でも見ることができます。体外から放射線を当てる方法と、体内に放射線を発生する物質を入れる方法があり、得られる画像は、例えば胸部レントゲン、乳がんのマモグラフィ、シンチグラフィなどです。集団検診や病気の診断に欠かせません。体内を立体的な画像にできるCT検査もあります。

放射線の被ばくをしない画像検査としては、強い磁場と電波を使うMRI検査や、超音波を使うエコー検査が一般的です。

検査の知識や考え方を知り、危険性および有効性を理解して正しく向き合えば、健康維持や病気の治療に有用な方法として画像検査を受けることができると講義しました。私自身も、加齢とともに画像検査を受ける機会が増えました。経験を幾つか紹介します。

▼ レントゲン検査

レントゲン検査では、定期検診で胸の検査、近所の歯科医で歯根の検査、肩の痛みがあり整形外科で肩と胸の検査を受けました。どの医院でも画像を見せて、医師が説明をしてくれました。以前はフィルムでしたが、今はコンピューターの画面で見せられることが多くなりました。レントゲン検査は被ばくする放射線の線量も比較的少なく、いずれもメリットがありましたから、検査を受けてよかったと思います。

胸の圧迫痛があって、緊急に心臓のカテーテル検査を受けました。これは、細い管を血管に通して造影剤を流し込み、レントゲンで透視して血管の様子を見ます。苦痛は無いのですが、場所が場所だけに医師を信頼して寝ているより仕方ありません。幸い

血管の詰まりは無かったので、検査後の安心感はひとしおです。

▼ CT検査

人間ドックの腹部エコー検査で、膵臓に何か影が見えると指摘があり、CT検査を勧められて青ざめました。近年、医学・薬学・医療技術の画期的な進歩で、がんの生存率が向上していますが、膵臓がんはなかなか難しいとされます。

画像が明瞭になるように、腹部に造影剤を注入され、台に寝て数分間で検査は終了、痛みも違和感もありません。結果待ちの数日、遺書の下書きなども始め、家族にも説明しましたがあまり心配はしていない様子が有難かった。結果は白、脂肪の塊らしいとのことでした。被ばくはしましたが、白のお墨付きが得られたので結果良しでした。

▼ MRI検査とMRA検査

今年は夏前に暑い日が続き、眩暈がなかなかおさまりません。耳鼻咽喉科で検査を受けましたが原因を特定できません。脳神経外科でMRI検査を受けました。高い磁場を出す電磁石の中に頭を入れますが、ヘッドフォンで流してくれる軽音楽を聞き取れない位の騒音がします。10分程の検査時間で、痛くもかゆくもないので我慢します。脳内の様子が具に（つぶさに）画像化されます。さらに、脳内の血管を詳しく見ることのできるMRA検査も受診。

結果的には脳梗塞もなにも見つからなかったのですが、以後の治療方針を決める上で重要な画像検査でした。

▼ 余計な心配

バリウムを飲んで胃の透視検査を毎年受けています。ある年、教え子に検査されることがあり、検査中に指示を出す声がどうも震えているようで、何か悪いものが見えるのかと不安がよぎりました。あとで聞いたら、先生相手に緊張しただけとのこと。

老いが深まり病院とのつきあいも増えますが、検査や治療のメリットとデメリットを考えて、余計な心配をしないで残生を楽しみたいと思っています。

サークル活動報告

アジアの今を学び考える

アジア研究会 小玉正男

2017年の日本を取り巻く情勢は、年初早々の北朝鮮ミサイル発射が2月12日に有り、以来発射は16発に及びました。北朝鮮を口実にして、トランプ大統領と習総書記との駆け引きは世界を二分する覇権争いの始まりと受け取るのは早計でしょうか。



アジア研究会 例会

今年度活動計画

第一回の例会で意見交換を重ね以下の内容を確認

しました。

- ・近隣の中国、韓国の最新事情の調査継続。
- ・モンゴルでの環境問題。
- ・留学生・研修生の現状調査と交流活動。
- ・アジア研究会として地域への関わり。
- ・ところざわ倶楽部サークルとのコラボレーションの継続。
- ・情勢に応じ臨機応変にテーマを採用。
- ・親睦会他。

アジアが激動する時代。トランプ大統領の先が読めない行動。今後の日本政府の動向。中国は一帶一路の推進を加速させ、南シナ海に万里の長城を築いています。目の前のフィリピン大統領も実を取る姿勢で仲裁裁判所の判断を棚上げしています。

新聞紙面やテレビ等でアジアのニュースは毎日流されています。海外経験の無い方も安心して参加してください。他のサークルからのメンバーの参加を歓迎します。一度覗いてみて下さい。参加して頂き、意見交換させて頂きたいと思ひます。

サークル活動報告

「渋沢栄一生誕地を巡る」 バス旅

食を通して所沢を知る会 小倉洋一

今回は、渋沢栄一生誕地として知られ、またネギで有名な深谷市をバスで巡りました。参加者は当サークル11名、野老澤の歴史をたのしむ



深谷駅です。日本煉瓦製造(株)で作られた同じレンガが使われています。駅前には渋沢栄一の銅像が来客を迎えるかのようにあります。

次の誠之堂建物は、渋沢栄一の喜寿を記念して第一銀行員たちの出資により建築、移築されたものです。その他、生誕地である「中の家(なかんち)」、渋沢栄一記念館は渋沢栄一にゆかりある品々や資料が展示されています。食を探求している目的の一つである昼食は、郷土料

会、脳活サークルから6名の賛同を得て計17名となりました。所沢をスタートして最初の見学先は、東京駅そっくりな外観の

理の煮ぼうとうを味わいました。特徴は幅広の麵に特産である深谷ネギと野菜類をたっぷり使った深谷の定番メニューです。

ネギと野菜類を鍋に入れて煮こんだネギは、甘く大変美味しかった。帰途の道の駅での買い物は(もちろん深谷ネギ)、見学先ではいずれも観光ボランティアガイドの説明があり深谷市が観光に力を入れている姿勢が見られました。

これで今年の行事は終わりですが、この1年の活動から来期への課題が見えてきました。

5月に行われた「フードバンク」の講座では、安全に食べることが出来るのに破棄されてしまう食糧が大量にあり、その反面、日々の食べ物にも事欠く困窮者がたくさんいる現状です。

「フードバンク」とは、フードロスをなくして活用できる食料を有効活用しようという活動です。サークルとして個人としていかに協力できるか考えて行きたい。

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

<p>1. 葵の会 (池田新八郎 2940-0711) 1月19日(金) 中央公民館8号室 13:30～15:30 古典講座「枕草子」第5回(及川道之先生) 15:30～16:30 総会 2月16日(金) 中央公民館 13:30～15:30 古典講座「枕草子」第6回(及川道之先生)</p>	<p>10. 野老澤の歴史をたのしむ会 (小川雅愛 2907-9476) 1月19日(金)9:30～13:00 中央公民館 所沢の食文化体験 地産地消(料理)ときりたんぽつくり 2月1日(木)9:00～15:00 県立歴史と民俗の博物館見学 (明治天皇と氷川神社特別展と常設展)&氷川神社参拝</p>
<p>2. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076) 1月31日(水)14:00～ 中央公民館 定例会、新年会 大江宏氏による学習会「モンゴルで環境問題を考える」 2月21日(水)13:30～ 中央公民館 定例会 栗田博行先生による「一常民の対アジア感覚」講演</p>	<p>11. ドラマティック・カンパニー (柳澤千賀子 2968-5035) 1月13日(土)10:00～12:00 中央公民館 1月20日(土)10:00～12:00 中央公民館 2月10日(土)10:00～12:00 中央公民館 「ハムレット」を読み進めています</p>
<p>3. 活いきシニア福祉の会(川上 紀春 090-5573-2548) 1月24日(水)10:00～15:00 川越 初詣 終了後 新年会を兼ねて昼食会 2月28日(水)10:00～12:00 生涯学習推進センター 在宅医療関連学習会(予定)</p>	<p>12. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151) 1月30日(火)10:00～12:30 西新井町会館 喜劇「男はつらいよ」第22作～噂の寅次郎～大原麗子 季節の歳時記『新年会 兼「まゆ玉飾り」』実施 ⇒次回上映会 2月13日となります</p>
<p>4. 楽悠クラブ (福田 晴男 事前連絡は不要です) 1月9日(火):レハール・喜歌劇「メリー・ウイドウ」 新年会(徳樹庵) 2月13日(火):ウェーバー・歌劇「魔弾の射手」 いずれも 13:15～ 中央公民館3階 8・9学習室</p>	<p>13. 脳活サークル (加曾利厚雄 2939-2308) 1月15日(月)10:00～12:00 こどもと福祉の未来館 1F 多目的室2号室 “アロマセラピー” で 認知症予防 アロマセラピーの芳香医療とは？嗅ぐ事が脳に良いの？</p>
<p>5. 食を通して所沢を知る会 (園田 ヒロ子 090-4005-1882) 1月23日(火)10:00～12:00 ふらっと 定例会 年間計画案打合せ、新年会 2月6日(火)10:00～12:00 予定 ふらっと テーマ未定</p>	<p>14. 北欧の会 (樋口 俊夫 090-6483-7993) 1月23日(火)14時～16時頃 新所沢東公民館 第82回例会 年間計画、持ち寄り学習 他 2月27日(火)14時～16時頃 新所沢東公民館 第83回例会 持ち寄り学習他</p>
<p>6. 地域の自然を考える会 (岩本 賢次 2923-9324) 1月23日(火)10:00～定例会 トロ12号地手入れ作業 トロ財団の取得地の管理保全を定期的に行っています。 環境保全に関心を持っている方の参加をお待ちしています。 単発での参加でも結構です。</p>	<p>15. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835) 1月22日(月)14:00～16:30 新所沢東公民館 総会 テーマ:「収支報告、年間活動計画など」計画の提出を 代表になって一年になります。来年もよろしくお願ひします。 2月19日(月)「会員フォーラム」</p>
<p>7. 地球環境に学ぶ (中島 峯生 2928-1161) 1月16日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 定例会 環境に関する持寄り学習、11期活動検討その2 2月20日(火)9:00～11:00 新所沢東公民館 定例会 環境に関する持寄り学習</p>	<p>16. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283) 1月19日(金)10:00～13:00 定例会 地域福祉センター(新所沢) 多目的室1号 ひばり児童館でのお話会 1月予定</p>
<p>8. 所沢シニア世代地域ニュー支援の会(田口 元也 090-9820-5668) 1月17日(水)13:30～中央公民館会議室 定例会 議題 第5回 なんでも塾 開催準備 ほか 2月7日(水)13:30～「第5回 なんでも塾」中央公民館 2月14日(水)13:00～「桂の樹」チアダンス実演</p>	<p>広報部 1月12日(金)9:30～15:00頃 生涯学習推進センター 「広場」1月号、編集会議・発行日 2月16日(金)9:30～15:00頃 生涯学習推進センター 「広場」2月号、編集会議・発行日</p>
<p>9. 所沢の自然と農業 (清水 仁一 2944-8835) 1月25日(木)12:00～ 「THETA MU(シータ ミュー)」 市民大学ファームの会総会&ランチ会 1月27日(土)9:00～ 三芳町伊東農園 落ち葉掃き 2月15日(木)13:00～ 新所沢公民館 定例会</p>	<p>事業部 1月29日(月)受付 13:00～ 開演 13:30～ 「彩翔亭」航空公園内 「新春の集い」新会員歓迎!! 第1部 新春の琴演奏(箏曲) 第2部 落語2題 第3部 新会員を囲んで懇親会(和菓子と抹茶をどうぞ)</p>



むさし野俳句会（二十九年十二月） 作品抄



煤逃げや誰に遠慮ぞ水族館	高梨 千代	寒椿悔いたる事を直ぐ忘れ	飯泉 陽子
茶の花の黄を吐ききつて匂ふかな	高橋三加子	冬鳥が沖を見てゐる漁師町	井出 昇
煤掃きてモビールの鳥日にゆるる	高光 泉	冬茜親しみ馴染む手帳買ふ	海老澤愛之助
年末ジャンボ夢買ふ人の長き列	利根川啓一	箒目は根本に届き花八つ手	粕谷のぼる
ボーナスの無き職を選び五十年	中嶋 弘子	日記買ふ免許返上せずと決め	河瀬 俊彦
出番待ち集ひし子らや冬紅葉	中村 直子	冬虹を背に天守の簀えをり	小林 貞夫
冬茜「駅百選」の町に住み	橋本 佑子	枇杷の花その実の色の日差し	小林 典子
鐘の音の落ちゆく先や湖凍る	平栗 彰子	マフラーの巻き方競ふ通学路	佐藤 八郎
意気込んで敢へて十年日記買ふ	宮本 信生	吊革のリズムを遊ぶボーナス日	白神 恵子
抽斗のきだしに残る母への賞与かな	荒幡千鶴子	幾度も挫折の記憶日記買ふ	鈴木 征子

【私の健康法 第54回】

経 験 で

所沢の自然と農業サークル 松崎 晃



「健康法は」と聞かれ困った。油物は出来る限り避け、バランス良く食べ、適度な運動をしてストレスの無い生活を送ってきた訳ではない。出された料理を食べ、仕事では無理と言える目標を課され、酒を飲みながら愚痴を言う生活を送ってきた。サラリーマン病の十二指腸潰瘍で薬を飲んでいて時期もあった。70を過ぎた今、降圧剤は服用しているが、健康と言えるだろう。子供の頃はよく風邪をひき、じん麻疹を出やすく健康優良児ではなかった。では何故今健康と言えるのだろうか。思い当たるのは転勤から帰ってきた後と、内勤に変わった後の経験である。転勤先では車移動であまり歩いていなかったが、東京では立って満員の電車で一時間以上の通勤、仕事での移動も駅まで歩き、駅からはまた歩きで自然と体力が付いた。内勤に変わって太りだした。外勤の時ほど運動が無いが食べる量は変わらないからで、食事を多少減らし運動をするようにした。軽い気持ちで始めた減食と運動だが、20数年続いている。結果として適度な食事と運動になり、健康的な生活になったのだろう。医者や家族から勧められた「適度な食事と運動」ではなく、自分から続けた生活スタイルだから続いたのだろう。

《編集後記》

▼ 明けましておめでとうございます
本年もよろしくおねがいたします

我々第11期編集委員会も会長副会長と新しい委員4名の加入及び編集者の交代もあり、新しい14名で「広場」「HP」の編集にフレッシュな気持ちで臨む所存です。会員の皆様のご協力をいただき、親しみ易く、面白いページを協力しあって作っていきましょう。▼戌年の「戌」は「滅びる」を意味する「滅」で、草木が枯れる状態を表していますが、実際は「まもる」「植物が花を咲かせ、実をつけ食べごろが過ぎた後、実を落とし、本体の木だけは守る」という意味だそうです。▼「広場」も11年目に入り、犬に負けず多くの生命が生まれるごとく、新しいテーマを取り入れ、当倶楽部の理念を念頭に置き、的確かつタイムリーな情報発信に注力していきます。

(西郡 記)

「広場」問合せ 玉上 佳彦 (090-2497-1076)

川柳(二七) 作品発表 中島峯生 選

課題 「始まる」

手と手はねだんだん始め冬の恋	海さとし
手習いは五十じゃなくて今は古希	りんご好き
献杯し目閉じ始まるクラス会	庵閑子
味噌汁は新婚の味無我夢中	どうし
始まった自慢話を酒の席	縄文人
飲み始めどういわけかとりあえず	突拍子
「自由句」	
読書会二十五年のページ繰る	庵閑子
老母からおもいもよらぬお年玉	どうし
太りすぎ飛行士無理だロケットマン	縄文人
朝六時世相がみえる駐輪場	突拍子
パンドラの箱の蓋には甘い毒	海さとし
ご無沙汰の息子がひょっこり日本晴れ	りんご好き

次回 (第28回) 課題「改札口」又「自由句」、
締切り：1月20日、担当中島まで

宛先 mh-naka@jcom.home.ne.jp FAX04-2928-1161